

西宮市立中央病院だより

Vol.155

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

基本理念

市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

閉塞性睡眠時無呼吸症候群の
検査・治療のご案内

呼吸器内科 部長 二重 隆史

平素より地域医療機関の先生方には、大変お世話になり感謝申し上げます。

当院呼吸器センターでは、睡眠時無呼吸症候群の疑いのある患者様に対して、1泊2日で行う睡眠ポリソムノグラフィ検査を行っております。また閉塞性睡眠時無呼吸症候群と診断された患者様には、治療としての1泊2日のCPAP導入を行っております。

睡眠時無呼吸症候群とは、寝ている間に何回も呼吸が止まる病気です。睡眠中に10秒間以上呼吸が止まっている、あるいは弱まっている状態を無呼吸あるいは低呼吸といい、これが平均して1時間に5回以上みられる場合を睡眠時無呼吸症候群と診断します。上気道のなんらかの狭窄が原因となる閉塞性、呼吸中枢の障害を契機とする中枢性、およびその混合(混合性)に分類されますが、そのほとんどは閉塞性睡眠時無呼吸症候群です。

この病気の難しいところは、患者様ご自身では睡眠中に呼吸が止まっていることを自覚できないことです。日中に眠気が強いと感じて疑うか、家族あるいは旅行中の友人に指摘されて受診されるケースが多く見られます。また高血圧症、糖尿病、脂質異常症、心血管疾患などの生活習慣病と深くかかわっていることが知られています。重症例で治療をせずに放置していた場合、8年生存率は63%と明らかに悪化していました。(Chest 94 9-14, 1988)

治療には大きく分けてCPAP治療(持続陽圧呼吸療法)と手術治療(口蓋扁桃摘出術+アデノイド摘出術)と口腔内装置治療(歯科口腔外科にて作成)に分けられますが、成人の重症例ではCPAPが必要となるケースが多いのが現状です。

CPAP治療にて熟睡できるようになり、日中の眠気がなくなったと喜ばれるケースがほとんどですが、なかには装着するマスクにすぐには慣れないこともあります。その場合は、最初のうち陽圧を低く設定して慣れてから徐々に上げていく方法や、ピローマスクのように圧迫感の少ないものもありますので、適宜ご相談いただければ対応いたします。



ネーザルマスク



フルフェイスマスク



ピローマスク

引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2017年5月 西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※外来診療受付時間 月曜～金曜 午前8:30～11:00(初診・再診) 午後1:00～3:00(予約・専門外来)

☎663-8014 西宮市林田町8番24号 〇各科責任者 0798-64-1515(代表) ()内線番号

Table with columns for Department (内科, 外科, etc.), Day (月, 火, 水, 木, 金), and Doctor Name. Includes sub-columns for specific services like 初診担当医 and 消化器センター.

Table with columns for Department (内科, 外科, etc.), Day (月, 火, 水, 木, 金), and Doctor Name. Includes sub-columns for specific services like 義肢装具 and 慢性外来心理.

● 患者様のご紹介について 地域医療連携室(内線 186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送付ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。

(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日8:30～19:00 土曜9:00～12:00

但し、CT・MRI等の検査予約の受付は8:30～17:00となります。

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者様にご案内をさせていただきます。

○紹介状をお持ちの患者様も、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果をFAX等でご報告いたします。

● 救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日でも紹介を承っております～

Table showing emergency services by day and time: 小児科2次救急, 外科1次救急, 外科2次救急, 内科2次救急.

※■(網掛け部)は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※□(網掛け部以外)は、輪番で行っている1次・2次救急です。 ※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

● 糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月：水曜日(月4回) ・偶数月：木曜日(月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室

● 新任医師のご紹介 ●

放射線科 部長 上田 忠

資格 日本医学放射線学会診断専門医 検診マンモグラフィー読影認定医師



2017年4月より、放射線科に赴任しました、上田 忠と申します。今まで放射線科の診断業務に従事して参りました。これまで様々な規模の病院に勤務してまいりました。前任の病院は、規模が大きく、患者数が多く、故にどうしても画像診断の中でも、専門特化にならざるを得なかったのですが、特に乳腺領域と、婦人科領域を中心とした業務を担当しておりました。

その中でも、乳腺画像、特にMRIの話について述べさせてもらいます。

乳腺診療は触診を始めとして様々な検査を経て診断治療となりますが、乳腺MRIの場合、その多くは悪性所見が出た後の病変の広がり診断や、術前に化学療法等薬物療法を先行した後の効果判定、等に使用されるかと思われます。

乳腺MRI撮影は、2016年度の診療報酬改定にて、諸条件が整えば、通常のMRI検査に100点の撮影加算が認められるようになっていきます。

乳腺診療においては、マンモグラフィー等のMRI以外の画像の知識が必要となる上に、MRI独特の撮影に伴い、画像の解釈に難解な場合もあるものの、American college of Radiology (ACR) のガイドライン、BI-RADS2013年度版（2003年度からの改訂版）の情報も加味すれば、かなり分かりやすくなっております。

上記のようなサブスペシャリティな部分を持ちながら、当院では幅広く放射線診断に関わっていく所存でございます。地域の皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第80回 西宮地域医療連携セミナーのご案内

謹啓 先生におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度「第80回 西宮地域医療連携セミナー」を開催することになりました。

当セミナーは、日常診療のお役に立てるよう臨床における最新情報の交換とともに医療連携を深めることを目的としております。

何卒、本会の趣旨をご理解いただき、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

謹白

記

日時 平成29年6月1日(木)
18:00～20:00

場所 西宮市立中央病院 3階 講義室
西宮市林田町 8-24 TEL.0798-64-1515

症例提示

座長：亀田内科クリニック 院長 亀田 幸男 先生

1. 『術前化学療法が奏効した食道癌の1例』

西宮市立中央病院 外科 初期研修医 平井 杏奈
(日医生涯教育講座) 0.5単位 CC:49 嚥下困難

2. 『イレウス症状を契機に診断された巨大胃石の1例』

西宮市立中央病院 消化器内科 医長 林 典子
(日医生涯教育講座) 0.5単位 CC:53 腹痛

特別講演

座長：西宮市立中央病院 消化器内科 主任部長 小川 弘之

『肝硬変の合併症マネージメント』

公益財団法人 日本生命済生会附属 日生病院
ニッセイ予防医学センター長 中村 秀次 先生
(日医生涯教育講座) 1.0単位 CC:73 慢性疾患・複合疾患の管理

*当セミナーは、日医生涯教育講座に認定されております。 *当日は、ご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。
尚、ご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂く場合がございます。
*軽食・お飲み物をご準備しております。 *会費として100円を徴収させていただきます。

共催：西宮地域医療連携セミナー / 西宮市医師会外科医会 / 大塚製薬株式会社

編集者 前田 倫、野嶋 祐兵、中島 恭哉、林 典子